

つ

ついて 言う。言って（あくたれぐち参照）〔用例〕 嘘 ツイテ。

ついとた 付いて居た（あらめかり参照）〔用例〕 汚れな（が）ツイトタ。

ついとて 付いて居て（あんごかしこい参照）〔用例〕 汚れな（が）ツイトテ。

ついとよおった。ついとりおった 付いて居ました（ふんどしもくそのつきあい参照）〔用例〕 雑誌、買うと付録な（が）ツイトヨオッタ（ツイトリオッタ）。

つかうわい 使います（あいべ参照）〔用例〕 習字に筆 ツカウワイ。

つかいぎ 薄い木片の端に煙硝をつけ、それを細かく割ったもの（つけぎ参照）

つかえのくい 使いぬくい、使うのが困難だ（いってんばり参照）〔用例〕 此の鉄どいらい（大変）ツカエノクイ鉄や（だ）。

つかせん 1) 付かない（すすとり、ともぎんみ、ふんぎる参照）〔用例〕 糊な（が）ツカセン（ツカヘン）。 2) 搗かない〔用例〕 正月が来ても餅、ツカセン（ツカヘン）。

つかへん 1) 搗かない（あんころ参照）〔用例〕 つかせん参照 2) 付かない

つかや 使えば（つかいかた、ながもちする参照）〔用例〕 家ん（に）有るもん（物）ツカヤええない（よろしい）。

つかわせん 使わない（あんばいしき、いかがた、かりやむつき、こだら、このみ、さら、じゅんの、すべなあ、なます、めかご参照）〔用例〕 おら（俺は）銭、ツカワセン。

つかわへん 使わない（あいべ参照）〔用例〕 筆 ツカワヘン。

つかわまい 使いたくない、使わないでおこう（ひうきだけ参照）〔用例〕 銭、よけ（沢山）ツカワマイ。

つかわらった 使いませんでした、使わなかった（くりいし参照）〔用例〕 銭、ツカワラッタ。

つかん 1) 付かない（けんと参照）〔用例〕 気のツカン奴や（だ）。 2) 着かない〔用例〕 荷物 まだツカン。 3) 搗かない〔用例〕 餅 ツカンとおる（で居る）。

つきやがって つけ上がって、増長して（つけあがる、

ほたえる参照）〔用例〕 甘々言うと（甘言を言う）と、ツキヤガッテ来てはざん（駄目だ）。

つきやげて 突き上げて、嘔吐しそうになって（こめあげる、つく参照）〔用例〕 むなさきい（上腹部に）ツキヤゲテ来て 吐いたんよう（たのです）。

つきやせん 無くならない、盡きない（みたよな参照）〔用例〕 井戸の水な（が）ツキヤセン。

つきやわん 交際しない（あたらしがりや参照）〔用例〕 あの人、嫌いやよって（だから）ツキヤワンとこ（でおこう）。

つぐ 1) 足す（いかつとる参照）〔用例〕 火鉢へ炭ツグ 2) 継ぐ〔用例〕 家 ツグ 3) 注ぐ〔用例〕 酒 ツグ

つくなきて 押し込んで（つくぼる参照）〔用例〕 きもん（着物）も 隅いツクナカシテ 積んどられ（で居る）。

つくねとた 1) うずくまって居た（つくねる参照）〔用例〕 酒よけのおで（沢山飲んで）道ん（に）ツクネトタ。 2) 乱雑に押し込んで居た

つくらせん 作らない（みぞさらえ参照）〔用例〕 だいこ（大根）今年や（は）ツクラセン。

つくりよおった 作りました、作って居ました（ちぢみかぼちゃ参照）〔用例〕 手芸で いろんなもの（色々な物）ツクリヨオッタわい（です）。

つくんなよって 作るのだから（てえさい参照）〔用例〕 わしや（私は）思うよん（に）ツクンナヨッテ、放つといてくれえ（関わらないで下さい）。

…つけた 盡きた（あかれた参照）〔用例〕 あいそな（愛想が）ツケタ。

つけたた つけてしまった、つけてやった（はしっぱ参照）〔用例〕 墨 ツケタタ

つけて 継いで〔用例〕 ツゲテ有る釣竿

つけや つければ（あう参照）〔用例〕 見切ツケヤええのん（よいのに）。

つけやせんね つけないのだ（あかし参照）〔用例〕 暗いのん（のに）電気 ツケヤセンネ。

つけよおった 1) 漬けて居た、漬けました（なれる参照）〔用例〕 冬ん（に）だいこ（大根）ツケヨオッタ。 2) 付けて居た、付けました（うしろひぼ、じょおりもち、しょくべん参照）〔用例〕 くちべん（口紅）ツケヨオッタ。

つけられんね つかされるのだ [用例] あいそ (愛想) ツケラレンネ。

…つけん つかない、慣れて居ない [用例] しいツケン。喰いツケン。

つけんね 付けるのです (しあるく参照) [用例] 白粉 ツケンネ。

つこたもん 1) 使った物、使用済みのもの (あらいもんし参照) [用例] ツコタモンは 後片付けしとけよお (しておきなさい)。2) 使いました [用例] 顔 拭くのん (のに) 手拭いツコタモン。

つこたんね 使ってしまうのだ (しんしょ、のみや参照) [用例] 銭、皆 ツコタンネ 2) 使ってやるのだ、雇ってやるのだ。[用例] あのおなご (女) 俺家で ツコタンネ。

つことらせん 使って居ない (さらす参照) [用例] ひい (火) ツコトラセン。

つことりおった 使って居た (さら参照) [用例] 会社で 人よっけ (沢山) ツコトリオッタ

つことろかい 使って居ません (おしずかに参照) [用例] 米ツコトロカイ、麦と芋 ばっかやわい (ばかりです)。

つことんね 使って居るのだ (はなくさ参照) [用例] 人よけ (沢山) ツコトンネ。

つながった 連なった、結び合わされた (つなげる参照) [用例] 糸な (が) ツナガッタ。

つながとる 連なっている (つながる、やうち参照) [用例] 渋滞で車な (が) ツナガットル。

つなぎつける 連絡する (つなぎ参照) [用例] あの人と、ツナギツケとかな (ておかなければ) はざんわい (駄目だ)。

つなげて 連ねて (あそびごと参照) [用例] 短い糸 ツナゲテつこた (使った)。

つばめて 節約して (うかす参照) [用例] 銭 ツバメテよけ (沢山) 貯めて。

つみおった 噛み潰した (はあでつむ参照) [用例] 蚤や虱は はあで (歯で) ツミオッタ。

つみやげた 積み上げた (つんだれ参照) [用例] 積み木 たっこお (高く) ツミヤゲタ。

つみよった 積んだ (ぐずれる参照) [用例] 割木 (薪) 軒下い (へ) ツミヨッタ。

つめぎ 薪を積み上げる時隙間につめる木 (きびや参照)

つめやい ひしめき合い (ええさす参照)

つめよて 詰め合って (つめあう参照) [用例] せば

いけど (狭いけど) ツメヨテ、はいろや (入りましよう)。

つめられた 込められた [用例] 言いツメラレタ。

つもりごと なぞかけ遊び (そりはし参照)

つや 吊れば、釣れば [用例] 蚊帳もツヤええね (よいのだ)

つよおった 1) 吊って居た、担って居ました (かるこ参照) [用例] おくで (天秤棒で) ツヨオッタ。

2) 釣って居ました [用例] 鰻も前の浜でツヨオッタ。

つらかしやせん 吊らさない (すかる参照) [用例] てんじよ (天井) から、ツカラシャセン。

つられる 1) 連なる、吊がる [用例] クリスマスのきいへ (木に) 豆電球な (が) よっけ (沢山) ツラレル。2) 触る、ふれる、より掛かる [用例] 壁い (に) ツラレル。3) 釣る事が出来る [用例] がに (蟹) で鯛な (が) ツラレル。

つりやい 釣り合い (によた参照)

つるんどんね 1) 交尾して居るのだ (つるんどる参照) [用例] 道で、いんな (犬が) ツルンドンネ。

2) 連れ立って居るのだ [用例] ふたんなじよお つく (二人が何時も) ツルンドンネ。

づんた 聴力の劣る人 (つんぼ参照)

つんどけ 継いでおけ、足しておけ、注いでおけ、縫っておけ (いかつとる参照) [用例] きもん (着物) の破れもツンドケ。釜の湯もツンドケ。

つんどた 積んで居た (どかつと参照) [用例] 車い (に) 荷物 ツンドタ。

つんどて 混雑して居て (すいとる参照) [用例] パスな (が) ツンドテ 乗られやせん (乗れない)。

つんな 1) 釣るのは (あじろ、うなぎばり参照) [用例] かと (蟹) ツンナつり (釣針) な (が) おつきいわい (大きいです)。2) 釣るな 禁止 [用例] 此の池で鯉 ツンナ。

つんね 1) 吊るのです (まえつり参照) [用例] 夏になると 蚊帳ツンネ。2) 釣るのです [用例] 鯛 ツンネ。